

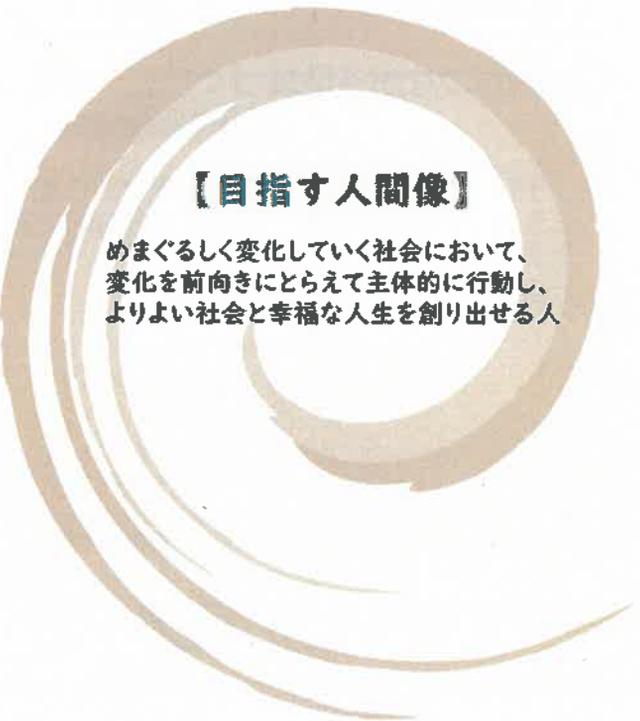
〈概要版〉

令和8年度 社会教育を 推進するために

～人がつながる地域づくり～

【目指す人間像】

めまぐるしく変化していく社会において、
変化を前向きにとらえて主体的に行動し、
よりよい社会と幸福な人生を創り出せる人



京都府教育委員会では、第2期京都府教育振興プランをもとに、京都府の社会教育の方向性をまとめ、目標や具体的対応などを社会教育関係者や学校教育関係者に示すものとして「社会教育を推進するために」を策定しました。



第2期
京都府教育振興プラン



社会教育を推進するために



社会教育・生涯学習・
公民館等指導者研修会



「子育て」及び
「幼児ふれあい」学習



地域交響プロジェクト
(協働教育)パートナーシップ
ミーティング

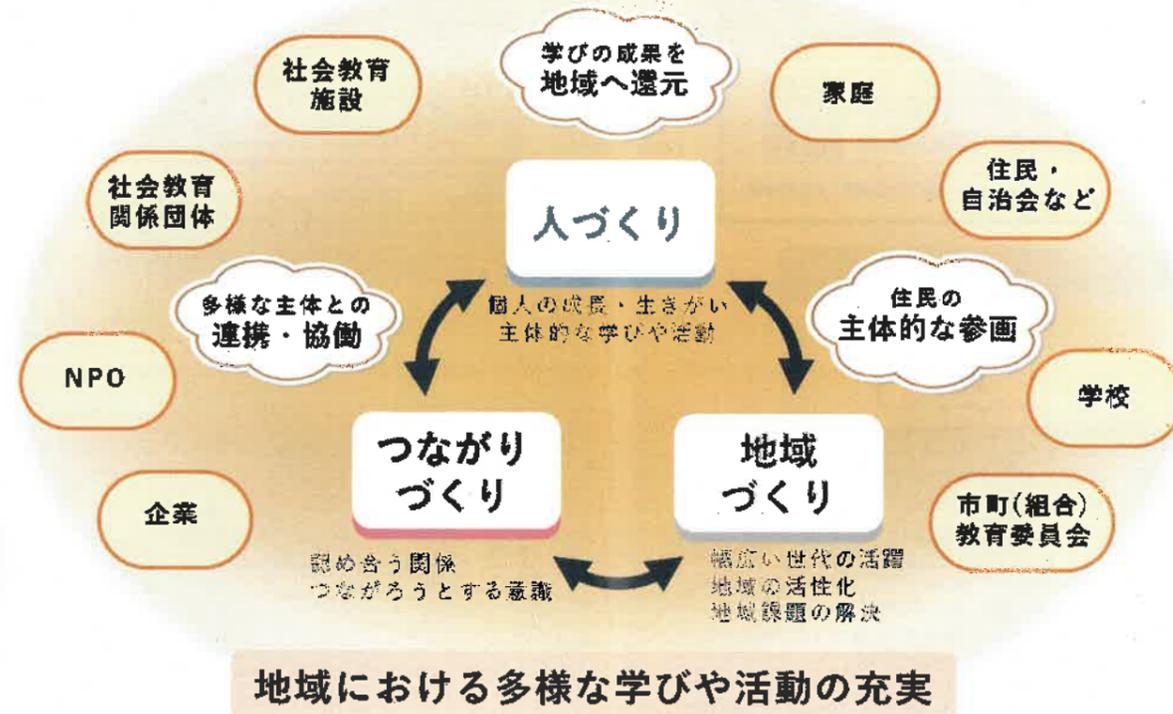


人権教育指導者研修会

京都府の社会教育 ～生涯学習社会の実現に向けて～

第2期京都府教育振興プラン 「目指す人間像」

京都府では、「第2期京都府教育振興プラン」において「目指す人間像」を掲げ、子どもから大人まですべての人々が生涯にわたって力強く歩み続け、高い志をもって、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる「人づくり」を進めています。



「生涯学習」「社会教育」の重要性

人生100年時代、すべての人に活躍の場があり、すべての人が安心して暮らすことのできる社会をつくる必要があります。特に社会的な課題の解決に向けては「生涯学習」「社会教育」の重要性が再確認されています。

社会教育に関する各種リーフレット

社会教育課HPには、各種リーフレット等を掲載しています。

- 「地域学校協働活動」
- 「特別講師派遣事業」
- 「家庭教育資料」
- 「ネット・SNSトラブル防止」
- 「薬物乱用防止」
- 「視聴覚ライブラリー」
- 「地域交響プロジェクト(協働教育)」
- 「子育て」及び「幼児ふれあい」学習



「人がつながる地域づくり」 「生涯学習社会の実現」

学びや活動を通して、生き生きとした地域コミュニティが形成され、暮らしと学びの好循環が生まれる「人がつながる地域づくり」「生涯学習社会の実現」を目指します。

京都府の社会教育推進の4つの柱



←4つの柱の詳細についてはこちら

生涯学習の振興

府民が生涯にわたる学習活動を主体的に行い、その成果を適切に活かすことができる学習環境づくりを推進します。



- 1 府民の多様なニーズに応える学習機会の提供
- 2 府民の生涯学習の成果が活かされる場や機会の充実
- 3 誰もが参加できる学びの環境の充実
- 4 現代的・社会的な課題に関する学習活動を担う社会教育関係者等の資質向上
- 5 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

家庭の教育力の向上

すべての保護者が安心して子どもの教育や子育てに関わることができるよう、家庭を支える体制づくりを推進します。



- 1 幼児期からの切れ目ない保護者支援の充実と、学校・地域及び関係諸機関・団体等の連携・協働によるネットワーク体制の構築
- 2 保護者に対する学習・交流の機会や情報の提供
- 3 家庭・学校・地域が連携した読書活動の推進
- 4 次代を担う子どもたちが家族や子育て、ライフデザインを学ぶ機会の創出

地域社会の教育力の向上

地域社会全体で子どもの学びや育ちを支える環境づくりを推進します。



- 1 地域・家庭・学校の連携・協働により子どもをはぐくむ取組の充実
- 2 住民の参画やつながりを生み出すコーディネーターなどの人材育成の推進
- 3 地域における多様な学習・体験活動の充実

人権教育の推進

一人一人の尊厳を大切にするための人権意識の高揚に向けた、生涯のあらゆる機会や場を通じた人権教育を推進します。



- 1 社会教育関係職員等の人権意識の高揚
- 2 各種団体等における人権学習の充実に向けた教材の整備
- 3 社会全体で子どもの人権を守るための取組の推進

未来の社会を担う子どもとともに進める活動の充実

多様な学びを通じて、人々が互いにつながり、かかわり合う地域づくり …令和8年度重点

地域社会全体で子どもたちの学びや成長を支えるために

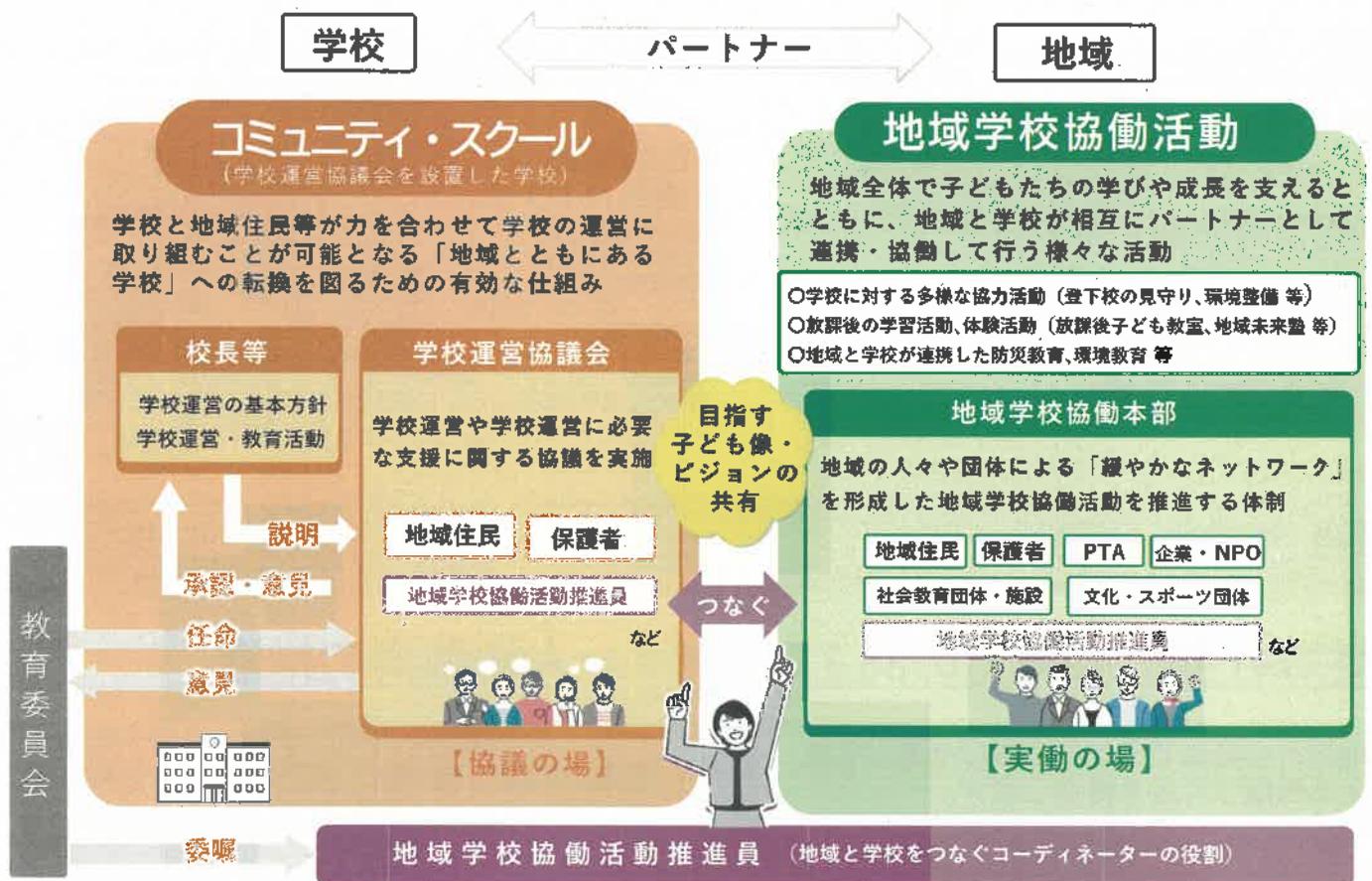
社会総がかりでの教育の実現を図る上で、地域においてどのような子どもたちを育てるのが、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域と学校が共有し、より多くの地域住民等が子どもたちの成長を支える活動に参画するための基盤を整備していくことが大切です。

また、協議の場である学校運営協議会と実働の場である地域学校協働活動を「地域学校協働活動推進員」が円滑につなぐことで、両者の機能を高め、地域と学校のさらなる連携・協働が推進されるなどの相乗効果が生まれます。



全国の取組事例（文部科学省）

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進



具体的な事例

令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰 被表彰取組



地域社会と学校が連携・協働し、子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動

相模東部広域連合
南山城小学校学校運営協議会
南山城地域学校協働本部



みんなで！！子どもたちの夢を育む川口ブロック

福知山市
川口ブロック学校運営協議会
川口ブロック「心の教育」実践活動実行委員会

（一体的推進が進むと）

日頃から地域と学校の連携・協働を進めることにより、いつ、どこで起こるか分からない災害時の円滑な対応につながる

地域と学校が協働して防災訓練の実施（日頃からのつながり、地域と学校との協力関係）

学習環境の復興 ↓ 暮らしを守る

